

横浜市立朝比奈小学校 令和元年度 体育・健康プラン

～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
あいがいっぱい朝比奈小 ～ふれあい 学びあい 助けあい～ ○自ら学び続け、自分の考えを深める子を育てます。(知) ○自分も友だちも大好きな、あたたかい子を育てます。(徳) ○心と体を鍛え、自分や人の命と体を大切にすることを育てます。(体) ○友だちや地域の人と力を合わせ、朝比奈を大切にすることを育てます。(公) ○コミュニケーションや情報処理の力を高め、課題解決ができる子を育てます。(開)	<主体的に課題に向き合い解決する力> <より豊かな表現力> <自他を認める力>

(2) 中期取組目標

中期取組目標
学校教育目標実現に努め、活力と魅力ある、信頼される学校・行かせたい学校づくりを推進します。 ・児童自らが課題を見付け、主体的・対話的で深い学びになるような授業づくりを行います。 ・誰もが安心して豊かに生活できる学校づくりを進めます。 ・小中一貫教育推進ブロックの学校・家庭・地域との連携を深め、子どもの規範意識や社会性を育成します。 ・全職員が主体的に学校運営に参画し、「チーム朝比奈」として情熱と活気ある学校運営組織の確立を推進します。

(3) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・具体的取組

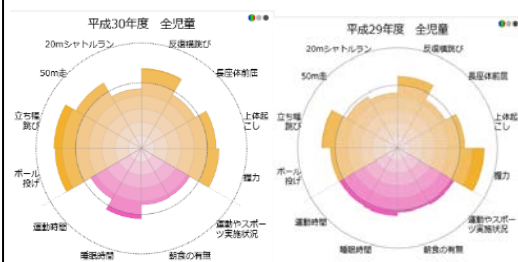
重点取組分野	具体的取組
健やかな体 担当 体育部会・食育部会	①スポーツ週間や長縄集会、スポーツデーなど子どもたちが定期的に運動に触れ合う機会を設定し、運動に親しむ環境をつくる。 ②児童が自身の健康に目を向け、食の大切さを意識し、年間を通して取り組み、「健康会議」を運営するとともに、給食調理員や栄養職員と連携して、日々の給食時間を活用した食育を進める。

2 体育・健康に関する実態把握

(1) 体育・健康に関する実態

- ・市の平均に比べ、睡眠時間はどの学年も上回っており、比較的よく寝られている。しかし、朝食の摂取率は、3年（現4年）、6年（現中1）で低くなっている。
- ・運動時間は、市の平均に比べ大幅に低く、学校以外で体を動かすことが少ないことが分かる。

(2) 体力の概要と要因の分析



29年度に比べ30年度は全体的に運動能力の向上は見られない。反面、生活状況は市の平均を下回っている。安定した運動能力を維持したり、より高めたりしていくためには、生活状況を見直し、改善していく必要がある。そのためには、家庭と連携を深めていかなければならない。健康会議や保健だより、学年だより等を通して、家庭に呼びかけていきたい。

3 体育・健康に関する具体的取組

教科

《体育科・保健体育科での取組》

- ・体育科では、児童の運動量をしっかり確保するようにする。
- ・体づくり運動では、日頃から運動が親しめるような授業展開を考える。

《他教科での取組》

- ・家庭科では、食教育との関連を図り、児童の生活習慣の改善を図る。

特別活動・総合的な学習の時間

- ・運動会では、体育科で培った資質能力をさらに発展させていく。また、子ども一人一人が目標をもって取り組み、体力、健康に関する課題を解決しながら進める運動会づくり。
- ・保健委員会で、生活習慣向上について取り組んでいく。(健康会議の開催<年2回>)
- ・運動委員会で、全校の体力向上の推進に努める。(長縄集会の実施 等)

課外活動

- ・青少年指導委員の指導による中休みスポーツデー
(外部講師による、様々スポーツとふれあう)

令和元年度 朝比奈小学校 体力向上1校1実践運動

《名称》 年間を通したスポーツ週間の実施

《ねらい》 児童の体力向上

《内容》 年間を通して、様々なスポーツに触れる機会を確保し、体力の向上を図るとともに、スポーツにおける多種多様な動きを経験し、意欲的に運動する子を育てる。
(縄跳び週間・ミニ体力テスト・マラソン週間など)

●指 標： 生活実態調査「運動やスポーツの実施状況」 「1日の運動、スポーツの実施時間」